

第3回 出石地域デザイン懇談会を開催しました

回
覧

「第3回出石地域デザイン懇談会」を、7月29日（木）出石庁舎大会議室で開催しました。「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービス提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

第2回目の懇談会で「施設（ハコモノ）自体への意見」と「施設でのサービスへの意見」に区分し議論していただきましたので、その結果について振り返りを行いました。

次に、前回の結果、各施設の面積や更新に係る費用も参考にしながら、「工夫をして面積を削減できないか」、「機能・役割を移転、統合できないか」などを各グループで議論していただきました。年代別グループで、大変活発な議論をしていただき、最後に各グループワークの結果を発表し、全体での共有を行いました。

●懇談会の様子●



●議論した主な公共施設●



〈出石 B&G 海洋センター〉

〈小学校〉



〈出石多目的ホール〉

など・・・

※次回開催日は決まり次第、ホームページ等でご案内いたします。

参加者の皆さまからの意見の一部を紹介します

第1班

- ・学校を統合しても、その後どのように使用するかが問題。
- ・B & Gと多目的ホールを統合。日高文化体育館のようにイス収納があれば良い。
- ・病院の近くに、様々な機能を集約。
- ・市営住宅を廃止して、家賃補助で民間アパートに入居してもらう。

第2班

- ・各文化施設を小学生の遠足ルートに入れ、勉強してもらう。
- ・但東中学校跡地でシイタケを作っている。学校跡地を高齢者の施設にできないか。
- ・市営住宅は、地域をまたいで統合しても良いのでは。
- ・コミュニティセンターで収益を上げることを考えてはどうか。

第3班

- ・5つの小学校をすべて廃校し、新たに小学校をつくる→「出石小学校」
- ・たくさんの子どもがいた自分の幼少時代での体験を、同じように経験させたい。
- ・市営住宅として空き家を活用してはどうか。
- ・出石幼稚園は放課後児童クラブとしての機能大。

第4班

- ・小学校に幼稚園やコミュニティセンターの機能を持たせる。
- ・市民ホール、多目的ホール、隣保館は使用目的が同じ。一つで良いのでは。
- ・学校の空き教室を放課後児童クラブに利用できないか。
- ・屋内多目的運動場は他の施設で代用できないか。

第5班

- ・公共施設の廃止は、非常時の避難場所も考えないといけない。
- ・常時使用する施設は近くがいいが、それ以外は遠くても仕方ない。
- ・コロナで広い面積の施設が必要となっている。面積をどう担保するか。
- ・平和な日常なら、少し不便でも辛抱できるかもしれない。

◆ご意見・ご感想◆

- ・市税を無駄にしない為に、改革を進めていってほしい。痛みは覚悟している。
- ・減らすことだけではなく、利用してお金を儲ける議論をしてはどうか。
- ・コミュニティセンターが大切なことを知り嬉しかった。
- ・年齢別グループで、経験値も近くスムーズに話し合いができた。
- ・自分が考えもしない意見が出てびっくりした。

【参加者アンケートより】

当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129
出石振興局 地域振興課 電話 52-3111